

がくしゅうもくひょう  
**【学習目標】**

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまより良く関わろうとすることができる。



がくしゅう すす  
**【学習を進めるにあたって】**

しやうきやうざい 使用教材	
ふくきやうざい 副教材	きやうど いじん し まつうらたけしろう 「郷土の偉人を知る 松浦武四郎」(タブレット)  ぼうさい 防災ノート

も もの 持ち物		
そうごう 総合ファイル	ぼうさい 防災ノート	ふでばこ したじ 筆箱 下敷き タブレット

がくしゅう やくそく  
**【学習の約束】**

- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう  
【学習内容】

ぜん き 期 前 期	こう き 期 後 期
<p>・「米作り」</p> <p>ちいき つな ふか こめづく たいけん とお こめ じゅうようせい ちいき ひとびと かんしゃ きも まな 地域との繋がりを深める米作りの体験を通して、米の重要性和地域の人々への感謝の気持ちを学び、 りかい ふか ちいき のうか かたがた せんもんちしき も こめ さいばい まな 理解を深める。地域の農家の方々がどのような専門知識を持って米を栽培しているかを学び、その過 てい こめ けいい かんしゃ きも かんが かち りかい つと のうぎよう りかい ふか 程で米への敬意と感謝の気持ちを考えさせる。その価値を理解しようと努め、農業への理解を深める ことめざす。</p>	<p>ぼうさい かんが ・「防災について考える」</p> <p>おおじしん たいふう ふうすいがい さいがいはい お よそう きけん み まも かた かんが 大地震、台風、風水害の災害が起こったときに予想される危険や身の守り方を考え、いのちを まも こうどう いしき 守る行動を意識する。</p> <p>ねんせい おく かい ・「6年生を送る会」</p> <p>これまでお世話になった6年生への感謝の気持ちを表す会の内容を考えたり、心を込めてプ レゼントを作ったりすることを通して、次の学校のリーダーとしての自覚を持つことへとつなげ る。</p> <p>きょうど いじん まつうらたけしろう ・「郷土の偉人 松浦武四郎」</p> <p>まつうらたけしろう えぞ ち しら けつゐ けいい ひとびと 松浦武四郎が蝦夷地のことを調べようと決意した経緯や、アイヌの人々などのかかわり、 どんな思いをこめて「北街道」と名付けたかについて学ぶ。そして、まつうらたけしろう ぎょうせき い 松浦武四郎の業績や生き</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう  
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
技能 知識	<p>たんげん ぜんたい とお てん まな せいちよう ようす きじゆつ 単元全体を通して、よい点や学び、成長の様子を記述で あらわ 表します。</p>	<p>はつげん はつびよう じゆぎよう ようす かつどう ようす せいさくぶつ 発言・発表 授業の様子 グループ活動の様子 制作物 ワークシート</p>
思考 表現		
主体的 学習に 取り組む 態度		